



障害者生活状況調査〈調査票 H (家族)〉

平成 18 年度京都市障害者生活状況調査のご協力をお願い

晩秋の候、皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
 今回の調査は、皆様方が日頃、京都市の保健福祉施策等に対してどのようなご意見等をお持ちかお聞きしまして、「障害の有無にかかわらず、すべての市民が個人として厚く尊重され、いきいきと活動しながら、相互に支え合い安心して暮らせるまちづくり」をさらに進めていくため、平成 15 年に策定した「京都市障害者施策推進プラン」の見直しなどを検討するうえでの重要な資料にさせていただきます。

なお、このたび皆様方にご回答いただいた内容につきましては、統計の目的にのみ使用するものであり、個人の秘密は必ずお守りいたします。
 時節がら、何かとお忙しいときにご迷惑とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

平成 18 年 11 月

京都市長 梶本 頼兼

■ ご記入にあたって

※ この調査は、平成 18 年 11 月 1 日現在の状況でお聞かせください。

- (1) この調査は、障害のある方のご家族の方がお答えください。なお、設問中の「ご本人」とは「障害のある方本人」のことを意味しています。
- (2) 該当する項目の番号を口記入してください。質問により、1 つのみ回答していただくものと、複数回答していただく場合があります。質問にしたがってお答えください。
- (3) 「その他」にお答えの方は（ ）内にその具体的な内容をお書きください。
- (4) 調査票への記入後、返信用封筒に調査票を入れ、封をして、今年の 12 月 31 日までに郵便ポストに入れてください。
- (5) 返信用封筒にあなたの住所・氏名の記入や切手の貼り付けなどは不要です。

この調査に関する問い合わせ先

京都市保健福祉局 保健福祉部 障害福祉課
 (住所) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地
 (電話) 075-222-4161

問8 「問6」で、「6. ホームヘルパーが自宅に来て、掃除や調理を手伝ってくれる日常生活支援サービス」とお答えの方には、それ以外の方は、「問9」にお進みください。

問8-1 ホームヘルパーに手伝ってほしいことは何ですか。主なものを3つまでお答えください。

1. 身体（食事、トイレ、入浴、着替え）の介助
2. 食事の準備・あとかたづけ・調理
3. 部屋の掃除・整理整頓
4. 衣類の洗濯
5. 買い物や通院などの外出の同行もしくは介助
6. 現金や預金通帳などの管理支援
7. 服薬や健康管理への支援
8. 近所とのつきあい方の助言・支援
9. 話し相手
10. 自由時間（余暇）の過ごし方への助言

問8-2 ホームヘルパーを1週間のうち何日利用したいですか。

1. 1日
2. 2日
3. 3日
4. 4日
5. 5日
6. 6日
7. 7日

問8-3 ホームヘルパーを1日に何時間利用したいですか。

1. 1時間未満
2. 1～2時間未満
3. 2～3時間未満
4. 3～4時間未満
5. 4時間以上

問9 ご本人が、ご家族と一緒に暮らせなくなったり、次にあける生活の場のうち、ふさわしいと思われるのはどれですか。主なものを2つまでお答えください。

1. 自宅
2. 一人暮らしのアパート・公営住宅など
3. 共同で生活を行い、介護や日常生活の支援を行う施設（グループホーム、ケアホーム、福祉ホーム）
4. 障害のある人が介護を受けながら生活できる施設（施設入所支援）
5. 障害のある人が、老後、安心して生活できる老人ホームなどの施設
6. その他（ ）

問10 ご家族と一緒に暮らせなくなったり、ご本人の主な収入は何ですか。 ...

1. 事業や給与・賃金などによる収入
2. 年金による収入
3. 手当による収入
4. 仕送りや家族の援助による収入
5. 家賃・地代・利子・財産収入など
6. その他（ ）

問11 成年後見制度についておたずねします。現在ご本人は、成年後見制度を利用されていますか。

1. 現在、利用している → 問13へ
2. 将来、必要になった時に利用したい
3. 利用を希望したが利用できなかった
4. 制度を知らなかったため利用したことがない
5. その他（ ） → 問13へ

成年後見制度について

高齢の方や障害のある方の財産と権利を守るために作られた制度で、障害等により、ひとり判断することができない方が、民法上に定める一定の契約行為等について、成年後見人等の同意を必要とするなど、本人に代わってお金の管理や必要な契約をする制度。成年後見人等については、家庭裁判所が選任し、利用にあたっては、管理する財産等により家庭裁判所が決める報酬を成年後見人等に支払う必要がある。

3 仕事や活動の状況

問12 「問11」で成年後見制度について「2. 将来、必要になった時に利用したい」
 「3. 利用を希望したが利用できなかった」とお答えになった方におたずねします。
 それ以外の方は「問13」にお答えください。

問12-1 どのようにすれば利用しやすくなると思いますか。

1. どこへ相談に行けばよいか分かりやすくする
2. 手続きを分かりやすくする
3. 手続きを手伝ってくれる人をつける
4. 費用を安くする
5. その他 ()

問13 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）についておたずねします。現在こ

本人は、地域福祉権利擁護事業を利用されていますか。

1. 現在、利用している
2. 将来、必要になったときに利用したい
3. 利用を希望したが利用できなかった
4. 制度を知らなかったためで利用したことがない
5. その他 ()

地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）について

知的障害や精神障害によりひとり判断したりすることに不安のある方が、日Rの金銭管理や福祉サービスの利用手続きを行う際に、事業所の職員が訪問し、本人のお手伝いをする事業。
 京都市では、社会福祉法人 京都市社会福祉協議会が事業を実施しており、利用にあたっては、本人が事業者と利用契約を結ぶこととなる。利用時間数等に依りて一定の費用がかかる。

問14 ご本人はどのような仕事が行われていると思われませんか。主なものを1つお答えください。

1. 常勤
2. パート・アルバイト
3. 自営
4. 家事・家業の手伝い
5. 通所授産施設・共同作業所など
6. 職網（障害者に理解のある企業）
7. その他 ()

問15 ご本人は、日中どのように過ごしておられますか。主なものを2つまでお答えください。

1. 病院・診療所などのデイ・ケアに参加している
2. 保健所で開催される集い（グループ活動）に参加している
3. 仲間と交流ができ、相談できる職員もいる施設（障害者地域生活支援センター）に通っている
4. 障害者の集まる会合や憩いの場（こころのふれあい交流サロン）に参加している
5. 通所授産施設、共同作業所に通っている
6. 精神保健福祉サービスはとくに利用していない
7. その他 ()

問16 最近1年間に家族として、つぎのようなご苦労がありましたか。主なものを3つまでお答えください。.....

1. 社会の誤解や偏見
2. 健康が回復しても動く場や訓練の場所がない悩み
3. 部屋数などの住居条件
4. 自分の自由になる時間がもてない悩み
5. 心身の疲れ
6. 近所付き合い
7. 将来の見通しが立てられない、不安やあせり
8. 病状の急変
9. 服薬を続けてもらうこと
10. 乱暴な言動
11. 自傷、自殺などの心配
12. とくになし
13. その他（ ）

問17 最近1年間のご本人の病状悪化時に以下にあげることでご苦労されたことがありますか。主なものを3つまでお答えください。.....

1. 病状が悪化したにもかかわらず、ご本人が受診しないうえに困ったことがある
2. 病状が悪化し、周囲とトラブルが起きて困ったことがある
3. 具合が悪くなったり、病院へ連れていく方法（乗り物）で困ったことがある
4. 休日・夜間に、急に具合が悪くなって困ったことがある
5. 休日・夜間に、病院に行ったが診察してもらえず困ったことがある
6. とくになし
7. その他（ ）

問18 あなたは、今後特に強く望みたいことがありますか。次のうちから最も近いものを5つまでお答えください。.....

1. 精神障害やてんかんに対する理解を深める活動を進めてほしい
2. 保健所の相談や訪問活動を充実してほしい
3. 地域で生活していくための各種の相談事業を充実してほしい
4. 救急医療など医療体制を充実してほしい
5. 障害のある人の医療制度を上げてほしい
6. サービス・医療の利用者負担の軽減や、公的年金、公的年金、手当を増やしてほしい
7. 住まいの場の確保を支援してほしい
8. ホームヘルパーの派遣など日常生活支援を充実してほしい
9. 日常のお金の管理や福祉サービスの利用を支援してほしい
10. 外出を支援するガイドヘルパーなどを充実してほしい
11. 障害の状況に応じた職業訓練を充実してほしい
12. 障害のある人が働けるところがほしい
13. 交通運賃の割引き制度を充実してほしい
14. 仲間やボランティア、近隣の人達との交流活動を充実してほしい
15. スポーツ、サークル、文化活動などを充実してほしい
16. 障害のある人の権利を守るための施策を進めてほしい
17. 障害のある人のいる家族のリフレッシュを図る事業を進めてほしい
18. その他（ ）

京都市障害者生活状況調査 報告書
(平成 18 年度実施)

平成 19 年 8 月 発行

編集・発行 京都市保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課

京都市印刷物 第 1 9 3 0 7 5 号